

**一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会**  
**プライマリ・ケア認定薬剤師研修会＋生涯学習委員会共催**  
**「トリアージ & アクション (T&A)」**

(大阪 2017 年 1 月 9 日 月曜日・成人の日)ご案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第 109 分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号 P02)を取得いたしております。】

医療職として必須・不可欠な「トリアージ&アクション」の特別集中研修です。「患者の緊急度をどのように見極めるか?」、「ショックの急変を予測する」、「小児の全身状態をどのように見極めるか?」、「小児の有熱性けいれん! そのときどう考え、どう動くか」を学び、自信をもって地域医療に参画・貢献しましょう。

生涯学習委員会との共催で、参加の医師にも単位付与があります。

(細則による必須領域: A,D,G,J )

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会 + 生涯学習委員会
2	研修開催日	平成 29 年 1 月 9 日(月・成人の日)
3	研修会場	新大阪丸ビル別館 4階 533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-18-22 案内図 <a href="http://marubiru-bekkan.com/access.php">http://marubiru-bekkan.com/access.php</a>
4	認定単位	薬剤師:4 単位 (認定薬剤師単位)、医師:5 単位(更新のための医師単位)を付与
5	受講資格	薬剤師、医師、医療職、医療関係者
6	定員	72名(スモールグループ形式)
7	受講申込	締切り:平成 28 年 12 月 13 日(火)午後 5 時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込を受理後、順次ご入金方法についてメールでご案内させていただきます。 ※ 指定期日内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	11,000 円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は 9,000 円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。
10	情報交換会 (先着 30 名)	<b>1 月 8 日(日)</b> 16 時 45 分より 会場:ホテル新大阪 琥珀の間 で開催します。 希望者は受講申し込み時にお申し込みください。参加費 4,000 円。 <b>※1 月 8 日(日)の研修会受講申し込み時に、情報交換会へ「参加」とされた方は、重複して申し込みされないようご注意ください。</b>
申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局 〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内 TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 <a href="mailto:jpca@a-youme.jp">jpca@a-youme.jp</a>		

# プログラム

2017年1月9日(月・成人の日)

9:00～	受付
9:20～10:50	<p>①「患者の緊急度をどのように見極めるか？(トリアージ&amp;アクション!)」</p> <p>講師:齊藤 裕之</p> <p>「薬局の待合室で患者さんが急に体調を崩しました!」、「在宅の訪問先で患者さんの状態が普段と違います!」、このような場面に遭遇した場合、薬剤師としてどのように緊急性を見極め、次の行動に移りますか? 血圧計や酸素飽和度測定器がなくとも緊急度を見極めることは可能です。本コースでは薬剤師として、患者の緊急度の見極めをどのように行うべきかを皆さんと一緒に体験します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.患者の急変を見極める手順</li><li>2.バイタルサインをどのように活用するか</li></ol> <p>(細則による必須領域: A, D, G, J )</p>
11:00～12:30	<p>②「ショックの急変を予測する」</p> <p>講師:齊藤 裕之</p> <p>薬局の待合室に座っている患者さんが「気分が悪い…」と訴えました。先ほど医療機関を受診されたばかりの患者さんなので問題ないだろうと様子を見てもらっていましたが、徐々に顔色が悪くなり、手には冷や汗をかいています。薬剤師のあなたは、何をもって緊急性のある状態と判断し、医師にどのような連絡をしますか? ショックの患者を通して緊急度の見極め方と医師へのプレゼン方法を学びます。</p> <p>(細則による必須領域: A, D, G, J )</p>
12:30～13:20	昼食 (各自お取りください)
13:20～14:50	<p>③「小児の全身状態をどのように見極めるか?」</p> <p>講師:茂木 恒俊</p> <p>薬局の待合室で3歳の患児が来た時よりもぐったりしている。今日は病院に行き、母親と一緒に処方箋を持ってきた。ちょっとこどもの様子が気になる。このような場面に遭遇した場合、薬剤師としてどのように全身状態を判断しますか? こどもの全身状態を系統的に評価することを学び、ロールプレイで実際に体験します。</p> <p>(細則による必須領域: A, D, G, J )</p>
15:00～16:30	<p>④「小児の有熱性けいれん! そのときどう考え、どう動くか」</p> <p>講師:茂木 恒俊</p> <p>薬局の待合室で3歳の患児が突然のけいれん。このような場面に遭遇した場合、薬剤師としてどのような事に注意して対応するべきなのか? また、どのタイミングで医師に相談するのか? その際にどのような事を伝えるべきなのか? グループワークを通して経験を共有したあとに、講義とロールプレイで学びを深めていきます。</p> <p>(細則による必須領域: A, D, G, J )</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

(敬称略)

齊藤 裕之

山口大学医学部附属病院 総合診療部 准教授、  
山口大学総合診療プログラムプログラムディレクター、  
日本プライマリ・ケア連合学会 理事、プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会委員

茂木 恒俊

京都大学大学院医学研究科 医学教育推進センター、  
日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医、  
日本プライマリ・ケア連合学会 小児医療・保健委員会 副委員長